

2015年10月1日から2016年1月3日の間に全身麻酔を受けられた方へ カルテに保存されている情報を用いて麻酔薬ごとに回復の仕方を検討することについて の説明文書

臨床研究課題名：

高齢者に最適な麻酔薬の選択を術後回復の観点から検討する

1. この研究を計画した背景

ご高齢の方々に対して全身麻酔をおこなうときには、術後の回復を視野に入れた計画が重要です。しかし、いくつかある麻酔薬のなかからどの麻酔薬を選択したらよいかについてはまだ研究が進んでおりません。

2. この研究の目的

術後回復室から術後病棟にかけての術後回復（回復のはやさと回復の質）の観点から、ご高齢の方々に最も適した麻酔薬の選択について検討することを目的としました。

3. この研究の方法

カルテにすでに保存されている情報を用いた振り返りの研究です。2015年10月1日から2016年1月3日のあいだに全身麻酔を受けられた方々を、使用した麻酔薬によって3つのグループに分けて、以下の項目について比較検討します。ご高齢の方々の結果を若い方々の結果と比較するために、18歳以上のすべての方々の情報をもとに検討します。

- ・年齢、性別、麻酔方法、手術時間、麻酔時間など
- ・麻酔薬の投与を終了してから目が覚めるまでの時間、術後回復室に滞在した時間など
- ・痛みの程度、吐き気の程度など

4. この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この臨床研究への参加はあなたの自由意思によるものです。この臨床研究にあなたの保存資料（過去のカルテなど）を使用することについて、いつでも参加を取りやめることができます。途中で参加をとりやめる場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。

5. あなたのプライバシーに係わる内容は保護されます。

研究を通じて得られたあなたに係わる医療記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし医療記録などは匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたのプライバシーに係わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

6. 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest：COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従ってCOIを管理しています。

7. この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、公立大学法人 名古屋市立大学大学院 医学研究科長および名古屋市立大学病院長が設置する医学系研究倫理審査委員会（所在地：名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）において医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床研究に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、実施することが承認されています。またこの委員会では、この研究が適正に実施されているか継続して審査を行います。

なお、本委員会にかかわる規程等は、以下、ホームページよりご確認いただくことができます。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター ホームページ “患者の皆様へ”
<http://ncu-cr.jp/patient>

8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター
連絡先 平日（月～金） 8:30～17:00 TEL(052)858-7215